



初のメセナ・マネジメント分析を実施 2002年度「メセナ活動実態調査」結果

～ 企業活動として定着したメセナ。進むメセナ・マネジメント～

社団法人企業メセナ協議会(東京都千代田区、会長・福原義春)は、2002年4月に全上場企業(店頭公開含)、非上場売上高上位300社、協議会会員企業等計3,980社を対象に、2001年度のメセナ活動について調査した。(郵送によるアンケート。有効回答数は602社、回答率は15.1%)

2001年度にメセナ活動を行った企業は、調査に回答した602社のうち375社で、1社当たりのメセナ活動件数は6.3件、1社当たりのメセナ活動費総額は平均6,212万円であった。比較可能な活動費3年連続回答企業122社を抽出すると、活動費は1社平均1億241万円と、3年連続で1億円台となった。運営面では、実施企業の57.6%が活動の基本方針を定め、77.9%が活動費を予算化し、41.1%がメセナ専任スタッフを置いていた。このことから、企業ではメセナのマネジメント体制の充実が進み、厳しい経済情勢の中で、メセナは企業活動の一つとして着実に定着しているといえよう。

当協議会は、「メセナ活動の基本方針の策定」「メセナ活動費の予算化」「専任スタッフの配置」を「メセナの定着をみる3つの指標」としてきた。今回の調査では、この3要素をすべて満たす企業96社を<メセナ・マネジメント実践企業>と設定し、<その他のメセナ実施企業>との比較・分析を初めて試みた。その結果、「マネジメント3要素ありの企業」においては、メセナ活動の芸術分野数、プログラム数、非資金支援、アーティストや市民とのパートナーシップなど、いずれの項目に関しても実施率がその他の企業を大きく上回った。特に、各企業における専任スタッフの存在は、アーティストや市民など、社会とのネットワーク構築に大きく寄与しており、本格的なメセナ活動への取り組みを下支えしている。

主な調査結果

2001年度(調査対象期間)のメセナ実施状況 [メセナレポート 図1]

メセナ活動を「行った」企業は **375社**、「行わなかった」企業は **227社**(うち17社は検討中)。

メセナ活動件数 [図2]

メセナ実施企業375社の総活動件数は **2,359件**、1社あたり **6.3件**。

メセナ活動の基本方針 [図17] メセナ・マネジメント3要素のひとつ

メセナ実施企業375社のうち、**216社(57.6%)**の企業が策定。

メセナの予算化 [図16] メセナ・マネジメント3要素のひとつ

メセナ実施企業375社のうち、**292社(77.9%)**が活動費を予算化。

メセナの担当スタッフ メセナ・マネジメント3要素のひとつ

メセナ実施企業375社のうち、専任スタッフをおいている企業は **154社(41.1%)**、おいていない企業(兼任のみ)は **172社(45.9%)**。

メセナ活動の芸術分野 [メセナレポート 図 3]

メセナ実施企業 375 社のうち、**271 社(72.3%)**が「音楽」分野でメセナを実施。続く「美術」は **187 社(49.9%)**、「演劇」は **86 社(22.9%)**。複数の芸術分野で活動を行った企業は **241 社(64.3%)**。新規に調査した「生活文化(茶道・華道・書道)」は **46 社(12.3%)**、「伝統的娯楽(囲碁・将棋等)」**16 社(4.3%)**、「芸能(講談・落語等)」は **18 社(4.8%)**。

メセナ・マネジメント 3 要素企業 96 社 **74.0%**の企業が複数分野でメセナを実施。(「その他の企業」60.2%)

メセナ活動費総額 [図 10]

活動費総額について回答した企業 283 社の総額合計は **175 億 8029 万円**。1 社平均 **6212.1 万円**。3 年連続活動費総額に回答のある企業 122 社の 1 社当たりの平均は **1 億 241 万円**で、昨年と同水準。

[メセナ活動費総額の推移]

1) 単純集計

	【単位:万円】		
	2001 年度 (N = 283)	2000 (N = 266)	1999 (N = 195)
活動費総額合計	1,758,029	1,853,344	1,854,864
1 社平均	6,212	6,967	9,512

2) 総額 3 年連続回答企業 (N = 122)

	2001	2000	1999
活動費総額合計	1,249,468	1,254,845	1,351,453
1 社平均	10,241	10,285	11,077

メセナ・マネジメント 3 要素企業 96 社 活動費総額は、1 社平均 **1 億 1572 万円**。(「その他の企業」平均 4281 万円)[2001 年度]

パートナーシップによるメセナ活動 [図 13、14]

メセナ実施企業 375 社のうち、他企業や行政、アーティストなどとのパートナーシップによるメセナを行った企業は **192 社(51.2%)**

メセナ・マネジメント 3 要素企業 96 社 **65.6%**。(「その他の企業」46.2%)

メセナの担当部署(複数回答) [図 18]

メセナ実施企業 375 社のうち、「広報関連の部署」がメセナを担当しているのは **155 社(41.3%)**。「文化・社会貢献の専任部署」が担当している企業は **70 社(18.7%)**。

メセナ・マネジメント 3 要素企業 96 社 **44.8%**が「文化・社会貢献の専任部署」でメセナを担当。(「その他の企業」9.7%)

メセナ活動の継続性 [図 7、8]

メセナ実施企業 375 社の活動総件数 2,359 件のうち、新規のメセナ活動は **667 件(28.3%)**、継続プログラムは **1,670 件(70.8%)**。なお、10 年以上継続のプログラムは **608 件(36.4%)**、5 年以上継続のプログラムは **959 件(57.4%)**。

メセナの方法 [図 9]

活動総件数 2,359 件のうち、企画・運営(主催)が **800 件(33.9%)**、他団体への資金支援が **1,321 件(56.0%)**、マンパワーの提供が **135 件(5.7%)**、場所の提供が **169 件(7.2%)**、製品・サービスの提供が **164 件(7.0%)**、技術・ノウハウの提供が **22 件(0.9%)**。

メセナ活動の目的(複数回答)[図 5]

メセナ実施企業のうち、「社会貢献の一環として」と回答した企業が最多の **317 社(84.5%)**。次いで「芸術文化全般の振興のため」が **211 社(56.3%)**、「地域社会の芸術文化振興のため」が **206 件(54.9%)**、「長期的にみて自社のイメージ向上につながるため」が **201 件(53.6%)**。

メセナとは

メセナ[mecenat]：芸術文化支援を意味するフランス語。古代ローマ皇帝アウグストゥスに仕えた大臣マエケナス(Maecenas)が詩人や芸術家を手厚く擁護したことから、後世、その名をとって「芸術文化を擁護、支援すること」を指すようになった。日本では1990年の企業メセナ協議会設立に際し、企業市民としての自覚にもとづき社会貢献の一環として企業が行う芸術文化支援を指す言葉として、テレビ番組の協賛の意で使用されてきた「スポンサー」ではなく「メセナ」を採用したことから一般に知られるようになった。

メセナ活動実態調査とは

(社)企業メセナ協議会が、全国の上場企業や非上場売上高上位300社、協議会会員企業等を対象に1991年より毎年実施している、企業の芸術文化支援に関する調査。企業が実施するメセナ活動の事例を収集し、メセナ活動の実態ならびにメセナ活動に対する意識を調査することで、今後の企業メセナのあり方や展望を探る手がかりとする。また、調査の結果を『メセナ白書』(隔年発行)、データベース「メセナビ」(www.mecenavi.info)、『メセナレポート』(協議会機関紙増頁版、毎秋発行)等に収録し、広く一般に企業メセナの実態を公表することも目的とする。本調査結果は、メセナ関係者・研究者・官公庁・地方自治体・海外の芸術文化機関等に広く活用されている。

メセナ活動実態調査では、下記のような**芸術文化支援活動**を対象としている。宣伝広告費、営業費、広報費などの経費で支出した活動も対象だが、販売促進を主目的とした場合は対象としない。また、スポーツ、学術研究、福祉、環境問題等への支援は対象としない。

芸術文化に関する公演・展覧会・シンポジウム等の開催	芸術文化に関する調査・研究および出版
芸術文化活動に関する資金、人的、物的、場所的な支援	芸術文化施設の建設・運営
芸術文化に関する顕彰・養成・研修	その他、芸術文化支援と思われる活動

社団法人 企業メセナ協議会とは

企業によるメセナ(芸術文化支援)活動の推進を目的とする民間企業の連合体として、1990年2月に発足した公益法人。主たる事業として、企業の芸術文化支援についての、1.啓発・普及、2.情報集配・仲介、3.調査・研究、4.顕彰、5.国際交流、6.助成認定を行っている。会長 福原義春。正会員159社、準会員42社。(2002年6月1日現在)

本件に関するお問合せ先

社団法人 企業メセナ協議会 広報担当：渡辺、調査担当：若林
Tel. 03-3213-3397 (070-5464-2858 渡辺) Fax. 03-3215-6222
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階
E-mail: mecenat@mecenat.or.jp URL: <http://www.mecenat.or.jp/>

2002年度「メセナ活動実態調査」は、(社)企業メセナ協議会会員と協議会事務局で構成する調査部会が企画・実施した。

部会長	岡部修二	トヨタ自動車(株) 広報部社会文化室長・担当部長
メンバー	大井屋健治	(株)朝日新聞社 事業本部メセナ・スポーツ部 メセナ担当部長
	佐川忠市	大阪ガス(株) 東京支社長
	嶋田実名子	花王(株) 広報センター社会関連グループ 社会・文化室長
	中島康夫	(株)電通 ブランド・クリエイション・センター次長、ブランド・コミュニケーション室長
	深町政則	(株)損害保険ジャパン 環境・社会貢献部 課長
オブザーバー	太下義之	(株)UFJ総合研究所 芸術・文化政策室 主任研究員/室長
協議会	出口正之(専務理事)、角山紘一(事務局長)、若林朋子、渡辺真知子、喜多爽	